



早いもので2月も終わろうとしています。今年度もあと1か月。卒業式も近づいてきました。感染症対策を講じながら、昼休み等に合唱練習を行っています。会場の設営・準備もまもなく始まります。今号では、主に2月の出来事について御紹介します。

【立志記念スキー宿泊学習（第2学年）】

2/15（日）～17（火）に「大人へ近づく第一歩、輝く思い出を仲間と共に彩ろう」のスローガンの下、福島県の猪苗代スキー場で実施しました。正月まではやや雪不足でしたが、2月に入り降雪がありスキーができる状況になりました。

今年度は、体育館の空調設備工事のため、1日目の夜に現地で立式式を行いました。

1日目の夜の立志式では、厳粛な雰囲気の中「誓いの言葉」を発表しました。皆真剣に仲間の言葉に耳を傾けていました。合唱「言葉にすれば」も素晴らしい歌声でした。

2日目の夜のレクリエーションでは「命令ゲーム」や「ジェスチャー伝言ゲーム」を行い、楽しいひとときを過ごしました。

スキー学習では、天候にも恵まれ、予定どおりレッスンが進みました。初めてスキーを体験する生徒もぐんぐん上達し、最終日にはリフトに乗り、楽しく滑る様子が見られました。当日は、ミラノ・コルティナ冬季オリンピック開催中で、オリンピックの雪上の競技を身近に感じることができたものと思います。

スキーでは、ねらいにもある「主体的に判断・行動する力」「集団生活の規律」「互いの良さを認め合うこと」を、立志式では「目標に向かって努力しようとする意欲」「家族や周囲の人々への感謝」を身に付けたり、高めたりすることができました。3年生となる4月に向けて大きな自信となりました。



【第4回 学校運営協議会】

2/4（水）に今年度最後の学校運営協議会を開催しました。初めに学校長が本校の近況について説明し、その後、「今年度の学校評価の結果」「次年度の学校経営計画全体構想図（案）」の2点について意見交換・協議を行いました。「あいさつのよさは今後とも継続を」「課題である読書の改善策」について、さまざまな視点から意見をいただきました。協議で出された意見を踏まえ、次年度の教育活動に生かしていきたいと思っております。なお、詳しい内容を知りたい方は、本校ホームページをご覧ください。

【専門委員会】

2/9（月）に今年度最後の生徒会専門委員会を行い、各自が今年度の取組を振り返り、全体で共有しました。また、来年度に引き継ぎたいことや新たに取組むとよいと思うことについて用紙に記入しました。

どの生徒も自分自身が取り組んだこと、がんばったこと、反省や課題に向き合っていました。委員長や副委員長の生徒も立派に総括や挨拶を行い、1年間で成長した姿を感じることができました。

図書委員会では、成果として「読書週間での取組をしっかりとできたこと」、反省として「昼休みの図書当番を忘れないようにしたい」などが挙げられました。1月末現在、図書の貸し出し数が昨年度より520冊多い状況です。図書委員会の活動も貸し出し数の増加に貢献していると思います。



【第4回国分寺中学校区小中一貫の日】

2/10（火）に国分寺東小において、今年度最後の小中一貫の日を実施し、今年度の取組の反省、次年度の目標や取組の予定について、部会ごとに話し合いが行われました。今年度の反省を踏まえたことを基に次年度どのように改善していくかについて、建設的な協議が行われました。

なお、8年度から、下野市小中一貫教育が第V期となり、国分寺中学校区小中一貫教育グランドデザインが新たなものになることから、デザイン案についても話し合いました。次年度に最終決定し、保護者や地域の皆様にも発信していく予定です。



【3年生の授業】

3年生の中学校生活もあとわずかとなりました。県立一般入試も間近となり、真剣に授業に臨んでいます。また、実技を伴う授業、例えば体育のソフトボールや家庭科の調理実習（ホットケーキづくり）では、試合中に応援の歓声を上げたり、和やかな雰囲気の中調理したりする姿が見られました。仲間と過ごす残り少ない時間を大切にしている姿が見られます。

